

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

(地域の現状)

地域ケアプラザは6連合地区(保土ヶ谷地区・保土ヶ谷南部地区・保土ヶ谷中地区・岩井町原地区・保土ヶ谷東部地区・岩間地区)のエリアを担当しています。令和5年度より横浜市岩崎地域ケアプラザのエリアが分割され、横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザが開設され1年が経過いたしました。相談者は自分の担当エリアがどちらのケアプラザか把握されていないケースは多々ありますが、2つのケアプラザが連携を図ることにより対応しております。駅前ケアプラザということもあり、エリア外の方が相談に来ることが度々あります。介護保険に関する相談のみならず、地域活動の相談やケアプラザを活動団体が利用したいなど徐々にケアプラザが活用され始めており、活動支援を必要としている現状があります。

(今後の方向性)

令和5年度より新設されたということもあり、昨年度に引き続き地域福祉保健計画の地区別計画の推進や地域との顔の見える関係づくりの推進、関係機関との連携強化を図っていく必要があります。地域福祉の推進において、地域福祉保健計画の推進も重要ですが、策定の時期も近づいているため、両方の視点での取組が必要です。地域住民を主体とした話し合いの場やグループ活動等が、地域の中に広がるよう支援し、子育て・障がい者・高齢者を地域で支えるコミュニティ及びネットワークの構築を推進します。また横浜型地域包括ケアシステム構築のため、保土ヶ谷区アクションプランを活用しながら各団体等が地域の資源と課題を共有し、有機的な連携が図れるように支援する必要があります。また、リブラ保土ヶ谷建物内での連携を図り、1階交流スペースを活用しながら地域との連携をより一層強化していきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	広報誌を毎月発行し、その中で数回に渡り、地域ケアプラザの機能を分かりやすく紹介していきます。また、地域のイベントなどに参加した折には、昨年度同様、地域ケアプラザのパンフレットを配布し、周知します。リブラ保土ヶ谷の風除室設置のラックに、広報誌や自主事業の案内を配架し、少しでも多くの方に情報提供できるよう工夫します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	6職種会議、包括カンファレンス、地区支援チーム会議を通じて、地区情報の把握、地域福祉保健計画の推進状況の確認を行うことにより、地区支援チームとして支援の方向性を一致させ、地区支援を行います。課題解決に向けて、住民主体の支援をはじめ、地区支援チームが専門性を活かしながら同じ目標に向かって進めるように働きかけを行います。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	区社協と連携し、ボランティア入門講座を開催し、地域活動に参加していただける人材の発掘をいたします。地域に関心を持ってもらうきっかけ作りとして、歴史に詳しい地域住民の方が歴史講座を開催してもらえるよう、企画・支援をいたします。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	民生委員・児童委員等と協力し、地域福祉保健計画の地区別計画の内容も踏まえて、認知症の人とその家族が安心して過ごせるよう、地区支援を実施します。また、介護者のつどい、認知症カフェを立ち上げを行います。常盤台地域ケアプラザと協力し、地域の商業施設内で開催される認知症カフェの支援を行います。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアマネジャー、介護関係者からの在宅医療・介護連携について気軽に相談できる関係づくりをします。医療・介護が必要な場面に応じて情報共有や区医師会、在宅医療相談室の紹介、医療機関紹介、医師への報告等の連携支援などを積極的に行います。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和6年度横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザ事業計画書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>利用者、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で対応します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員が公正・中立でなければならないことを理解し、業務・運営にあたります。 個別支援にあたり、サービスが特定事業者には偏らないように配慮します。 利用者本人、家族の意思を尊重していきます。 利用者に事業所一覧を提示する等、複数の選択肢があることを説明します。 年1回以上の利用者アンケートの実施を行います。 	<p>法令遵守を徹底し、サービスの質の向上に努めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎朝、基本ルール・個人情報の取り扱いの注意喚起を実施します。 年2回の全体職員会議にてコンプライアンスの研修を実施します。 チェックリスト(別紙)を用いて定期的に自己点検を実施します。 個人情報の重要性を認識し適切な取得、利用、提供、管理します。 予め予測できる危険については積極的に対処していきます。 事件・事故等が発生した場合、迅速な報告、適切な対応に努めます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行していきます。	利用者の心身の状況、生活環境に応じてご本人が自立した生活が送れるよう、各関係機関と連携を図りながら、適切な計画を作成する。また定期的な会議を実施したり、他事業所と事例検討会を行い処遇困難ケースについての方針を話し合ったり、各ケースの問題点を検討し、質の高いサービスを提供していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	主任介護支援専門員(管理者兼務):1名 保健師職:2名 社会福祉士:1名(令和5年6月1日着任予定)	主任介護支援専門員(管理者):1名(兼務) 介護支援専門員:1名(専従)
契約者数		

令和6年度「横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザ」
収支予算書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	23,371,522		23,371,522		23,371,522	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	23,371,522	0	23,371,522	0	23,371,522	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,511,182	0	11,511,182	0	11,511,182	法人本部経費は含まれていません。
本俸	8,286,880		8,286,880		8,286,880	施設職員基本給・契約職員賃金
社会保険料	1,172,980		1,172,980		1,172,980	
手当計	1,876,322		1,876,322		1,876,322	施設職員及び契約職員諸手当・賞与
健康診断費	70,000		70,000		70,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	105,000		105,000		105,000	
その他	0		0		0	
事務費	2,056,880	0	2,056,880	0	2,056,880	法人本部経費は含まれていません。
旅費	30,000		30,000		30,000	外出時駐車場代・公共交通機関運賃
消耗品費	550,000		550,000		550,000	感染症予防対策物品・事務用品・衛生用品・初度調弁不足物品
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	コピーカウント料・封筒・名刺代
通信費	270,000		270,000		270,000	固定・FAX及び携帯電話、切手及び郵便、宅急便代、インターネット関連
使用料及び賃借料	22,176	0	22,176	0	22,176	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	22,176		22,176		22,176	自動販売機
その他	0		0		0	
備品購入費	150,000		150,000		150,000	初度調弁不足物品
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	50,000		50,000		50,000	研修参加時・参加時旅費
振込手数料	40,000		40,000		40,000	振込手数料
リース料	35,000		35,000		35,000	館内マット・モップ等
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	809,704		809,704		809,704	求人広告費・各団体諸会費・ガンソリン代
事業費	924,000	0	924,000	0	924,000	法人本部経費は含まれていません。
運営協議会経費	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	924,000		924,000		924,000	
その他	0		0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検	0		0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）	0		0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0		0		0	
管理費	8,405,460	0	8,405,460	0	8,405,460	法人本部経費は含まれていません。
光熱水費	1,500,000		1,500,000		1,500,000	電気・都市ガス・上下水道代
清掃費	800,000		800,000		800,000	館内清掃委託
機械警備費	113,000		113,000		113,000	機械警備
設備保全費	3,517,000	0	3,517,000	0	3,517,000	
空調衛生設備保守	750,000		750,000		750,000	空調・冷暖房設備保守・給湯器保守
消防設備保守	100,000		100,000		100,000	非常警報・非常照明等点検
電気設備保守	100,000		100,000		100,000	電気工作物保守
害虫駆除清掃保守	67,000		67,000		67,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	2,500,000		2,500,000		2,500,000	建物管理業務・駐輪場保守・植栽管理料
共益費	895,000		895,000		895,000	公社管理事務・共用部火災保険・駐車場賃料
その他	1,580,460		1,580,460		1,580,460	AED保守・シックハウス検査
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていません。
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	法人本部経費は含まれていません。
支出合計	23,371,522	0	23,371,522	0	23,371,522	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	924,000	0	924,000	0	924,000
自主事業 収支	△ 924,000	0	△ 924,000	0	△ 924,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	22,176	0	22,176	0	22,176	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 22,176	0	△ 22,176	0	△ 22,176	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度「横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザ」
収支予算書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,797,618		31,797,618		31,797,618	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,856,468		5,856,468		5,856,468	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0		0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	37,808,086	0	37,808,086	0	37,808,086	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,250,586	0	32,250,586	0	32,250,586	法人本部経費は含まれていません。
本俸	17,350,820		17,350,820		17,350,820	施設職員基本給・契約職員賃金
社会保険料	4,161,000		4,161,000		4,161,000	
手当計	10,088,266		10,088,266		10,088,266	施設職員及び契約職員諸手当・賞与
健康診断費	70,000		70,000		70,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	580,500		580,500		580,500	
その他	0		0		0	
事務費	2,043,260	0	2,043,260	0	2,043,260	法人本部経費は含まれていません。
旅費	88,000		88,000		88,000	外出時駐車場代・公共交通機関運賃
消耗品費	782,000		782,000		782,000	感染症予防対策物品・事務用品・衛生用品・初度調弁不足物品
会議ठीい費	0		0		0	
印刷製本費	165,000		165,000		165,000	コピーカウント料・封筒・名刺代
通信費	380,000		380,000		380,000	固定・FAX及び携帯電話、切手及び郵便、宅急便代、インターネット関連
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	0		0		0	
職員等研修費	40,000		40,000		40,000	研修参加時・参加時旅費
振込手数料	55,000		55,000		55,000	振込手数料
リース料	45,000		45,000		45,000	館内マット・モップ等
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	488,260		488,260		488,260	求人広告費・各団体年会費・ガソリン代・車両 法人本部経費は含まれていません。
事業費	1,154,700	0	1,154,700	0	1,154,700	
協力医	630,000		630,000		630,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	186,220		186,220		186,220	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	184,480		184,480		184,480	
その他	0		0		0	
管理費	2,233,540	0	2,233,540	0	2,233,540	法人本部経費は含まれていません。
光熱水費	250,000		250,000		250,000	電気・都市ガス・上下水道代
清掃費	200,000		200,000		200,000	館内清掃委託
機械警備費	30,100		30,100		30,100	機械警備
設備保全費	1,103,440	0	1,103,440	0	1,103,440	
空調衛生設備保守	190,000		190,000		190,000	空調・冷暖房設備保守・給湯器保守
消防設備保守	17,000		17,000		17,000	非常警報・非常照明等点検
電気設備保守	35,000		35,000		35,000	電気工作物保守
害虫駆除清掃保守	17,000		17,000		17,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	844,440		844,440		844,440	建物管理業務・駐輪場保守・植栽管理料
共益費	350,000		350,000		350,000	公社管理事務・共用部火災保険・駐車場賃料
その他	300,000		300,000		300,000	AED保守
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていません。
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	0		0		0	法人本部経費は含まれていません。
支出合計	37,808,086	0	37,808,086	0	37,808,086	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	524,700	0	524,700	0	524,700	
自主事業 収支	△ 524,700	0	△ 524,700	0	△ 524,700	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書<介護保険事業分>

施設名:横浜市保土ヶ谷地域ケアプラザ

令和6年4月1日~令和7年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援											
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	2,479		2,479	12,145		12,145			0			0			0
	その他	0	0	0	297	0	297	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入	0		0	0		0			0		0		0		0
	認定調査委託料	0		0	297		297			0		0		0		0
				0			0			0		0		0		0
				0			0			0		0		0		0
	その他	0		0	0		0			0		0		0		0
	収入合計(A)	2,479	0	2,479	12,442	0	12,442	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	1,200		1,200	12,105		12,105			0		0		0		0
	事務費	1,200		1,200	1,048		1,048			0		0		0		0
	事業費	0		0	0		0			0		0		0		0
	管理費	79		79	879		879			0		0		0		0
	その他			0	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額	0		0	0		0			0		0		0		0
	消費税	0		0	10		10			0		0		0		0
	介護予防プラン委託料	0		0	0		0			0		0		0		0
				0			0			0		0		0		0
	その他	0		0	0		0			0		0		0		0
	支出合計(B)	2,479	0	2,479	14,042	0	14,042	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	0	0	-1,600	0	-1,600	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	区内8包括主マネ合同ケアマネ連絡会	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	委託を受けていただいている事業所を始め地域のケアマネジャー対象に研修会を開催し、個々のケアマネジャーのスキルアップを図る。	6:事業者	7	5/15高次脳機能障害、6/19介護保険制度改正、9/18パーソナリティ障害、1/15介護予防ケアマネジメント(局伝達研修)		
2	区内8包括主マネ合同主任ケアマネ連絡会	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	区内主任ケアマネジャー対象にファシリテーションについての研修会、グループワークを開催し、主任ケアマネジャーとしてのスキルアップを図る。	6:事業者	7	12/19主任ケアマネジャー向けファシリテーション研修		
3	多職種連携会議全体会	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の医療関係者(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、相談員等)、地域の介護事業所(居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、訪問看護事業所、通所介護事業所等)多職種の方々の連携強化を図る。	6:事業者	7	10/23MCS「かるがもネット」を広げていく。「BCP」について研修。(詳細未定)		
4	保土ヶ谷地域ケアプラザ民生ケアマネ連絡会	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	担当エリアの民生委員、委託先のケアマネジャーと、日頃お互いの仕事の内容(流れ)等の理解、お互い困っていること等について意見交換し、連携強化を図る。	5:地域	6	7/16、3月予定民生委員、エリアのケアマネジャーに参加いただき、民生委員の取り組み、ケアマネジャー、事業所の業務の流れ等お互いに理解し、どのような連携が出来るのか検討していく。		
5	事例検討会	令和5年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	居宅介護事業所のケアマネジャーと困難事例等について事例検討を行い居宅介護事業所のケアマネジャーのスキルアップを図る。	1:高齢者		6/13保土ヶ谷地域ケアプラザ居宅介護事業所、フルライフ保土ヶ谷居宅介護事業所と事例検討会を開催。その他、他の事業者とも事例検討会を行う予定。		
6	コグニサイズを楽しもう	令和5年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者が楽しみながら健康づくりができるよう、コグニサイズの普及・啓発を行う。また、地域活動のニーズやの担い手候補の発掘も目的とする。	1:高齢者		かながわ健康財団のコグニサイズ講師派遣事業を活用し、地域の高齢者を対象にコグニサイズの普及・啓発を行う。財団に申込中(詳細未定)		
7	Let'sフラ♪	令和5年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	地域住民が楽しみながら運動し、仲間づくりができる。高齢者に対しては介護予防・認知症予防の効果も狙う。また活動の自主化を目指す。	5:地域	1	フラダンス講師から、フラダンスを学ぶ。年齢制限なし。毎月第3金曜日の13:30~15:00。CP内多目的室にて。		
8	きらっと！輝きニコニコ塾 ケアプラザ会場	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者が楽しみながら介護予防の基礎知識を学び、必要性や方法を理解して日常生活に取り入れることができる	1:高齢者		フレイル総論、ロコモ予防、口腔機能向上、低栄養予防の普及・啓発と実践の支援(3回連続講座をケアプラザ多目的ホールにて実施。)		
9	尿漏れ予防講座	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者に対して、尿漏れに関する知識を学び、予防や対処をすることができる	1:高齢者		尿漏れの機序や予防法(運動など)の実践・支援。令和7年1月頃CP内多目的室にて実施予定。		
10	わくワク体操×とく講座	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	岩井町原地区における住民の健康意識の向上を図る 今後も住民主体で継続的に活動していくためのキッカケ作り	1:高齢者	5	・岩井町原地区対象 ・会場 太陽の國ほ도가や又は富士見台公園 ・年2回程度実施予定		
11	ほっとフレンズ2024夏及びボランティア研修	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障害児に「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供する。・障害に理解ある地域のボランティアや学生ボランティアの育成を図る。・関係諸学校及び団体との協力関係を深め、障害児の支援における地域ネットワークの形成に努める。・本事業の周知、報告及び地域ボランティア募集等を通じて、地域の方々への障害福祉に対する理解をより深めていただく機会とする。	2:障害児・者	4	ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。区内に在住・在学のハンディのある小学生～高校生の子と保護者を対象に開催予定(岩崎CP:7/28 10:00~12:00) 事前にボランティア研修を開催予定(かるがも:7/20 10:00~11:30)		
12	ほ도가や区民まつりの参加	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	区民が多数来場する「区民まつり」に区内全てのケアプラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図る。 そして、ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解していただき今後の福祉保健活動へとつなげる。	5:地域		福祉保健センター1区分を使用し、ケアプラザの周知を行う。		
13	福祉教育授業の参加	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	福祉教育を進めていく中で学齢児から地域福祉の事に関心をもってもらい将来の担い手育成へ繋げていくキッカケ作り	4:子ども・青少年	5	・区内在学の小中学生対象 ・会場 各小中学校 ・地域ケアプラザの機能について・地域福祉について・高齢者疑似体験等 学年、世代によってテーマを変えた内容を実施する。		
14	親子のフリースペース	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子の居場所作り 参加者同士(親子)の交流の場を提供	3:養育者及び乳幼児	5	・未就園児の子と保護者対象 ・年7回程度。 *内容によって区地域子育て支援拠点こっころ等と共催にて実施		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	知ってよかった！子育てライブラリ講座	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ファイナンシャルプランナーによる生活費・教育費・貯蓄についての学びと相談の場を提供	3:養育者及び乳幼児		・未就園児の子と保護者対象 5・会場 保土ヶ谷地域ケアプラザ 多目的ホール(R6.7/3 10:00～11:30開催予定)		
16	多世代交流リズム体操	令和6年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	高齢者の心身機能の低下予防と外出の機会づくり、未就園児の親子の居場所づくり、各参加者間の多世代交流で様々な人の理解を深める。	1:高齢者		講師の指導のもと、音楽に合わせて楽しみながら体を動かしたり、脳トレを通して脳の活性化を図ったりする。未就園児はリズム体操の実施予定。最終回は多世代交流(10月～12月開催予定)		
17	やってみよう！体力測定	令和5年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者が自分の体力を知り、運動習慣の見直しや筋力・体力アップに取り組むきっかけとする。2か月後に再度測定を実施し、変化の確認や継続実施への意識付けとする。	1:高齢者		横浜市リハビリテーション専門職派遣事業利用。体力測定と自宅でできる体操等の指導。 1回目:5/22、2回目10/23実施予定。フォローアップ講座を7/10開催予定。		
18	保土ヶ谷の歴史を知ろう	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	歴史に興味のある地域住民の集いの場づくり(3回シリーズ)。将来的には、歴史サークルの自主化を目指す。	5:地域		歴史に詳しい地域住民の方による保土ヶ谷歴史の3回シリーズ講話。(9月～11月開催予定)		
19	芸術の秋 ザ♪作品お披露目会	令和5年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	貸館団体の作品や活動内容の鑑賞を通して地域住民にケアプラザを知ってもらおう。貸館団体の日頃の作品や活動内容をお披露目する場を設けることで、作品作りや活動への意欲を高めていただくことができる。	5:地域		貸館団体の作品展示。楽器演奏/運動系の実施団体の活動映像を多目的ホールで流す。地域住民の時間内出入りは自由にて鑑賞。習字/俳句などの作品は12月中旬までケアプラザ廊下掲示板(11月頃予定)に展示。		
20	成年後見制度について(仮称)	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民(特に高齢者)へ成年後見制度の普及啓発。	5:地域		1 制度の説明をする。開催時期未定。		
21	若生会 3B体操	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	若生会(岩間地区老人会)会員の親睦と健康長寿を目的。近年、老人会が減少しているため、生活支援体制整備事業として、上半期のみ継続支援を実施。	1:高齢者		講師の指導による3B(遊びの要素/気軽に/体に無理なく)体操。		
22	事例検討会	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の居宅介護事業所のケアマネジャーさんと事例検討を行い、個々のケアマネジャーのスキルアップを図る。	6:事業者		7 地域のケアマネジャーが担当している事例の中で他のケアマネジャーに参加頂き事例検討		
23	きらっと！輝きニコニコ塾 地域会場	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者が楽しみながら介護予防の基礎知識を学び、必要性や方法を理解して日常生活に取り入れることができる	1:高齢者		フレイル総論、ロコモ予防、口腔機能向上、低栄養予防の普及・啓発と実践の支援(3回連続講座をメガロス天王町にて実施予定)		
24	リブラ保土ヶ谷イベント2024	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	リブラ保土ヶ谷及び保土ヶ谷地域ケアプラザ周知啓発	5:地域		活動団体の周知及び地域地縁団体との連携による取組及びリブラ保土ヶ谷、保土ヶ谷地域ケアプラザの周知		
25	ほっとフレンズ春2024 及び ボランティア研修	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	学校と家庭の往復になりがちな障がい児に、「新たな出会いの場」「生活経験を拡大できる場」「充実したひと時を過ごせる活動の場」を提供します。	2:障害児・者	4.5	ほっとフレンズ実行委員会での共同開催。区内に在住・在学のハンディのある小学生～高校生の子と保護者を対象に実施予定(川島CPにて開催予定) 事前にボランティア研修を開催予定		
26	介護者のつどい「かいつど」(仮称)	令和6年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	介護での悩みや、日頃のちょっとしたことを介護者同士で交流し、孤独にならないよう居場所作りや、1人で悩まないような環境づくりのを目的とする。	1:高齢者	5.7	下半期毎月第三火曜日の午後開催予定。毎月交流会実施。2か月に1度講師を招き、ミニ勉強会を開催する。		
27	みんなのあったまり場「ひだまり茶屋」(仮称)	令和6年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の方だけでなく、地域の方たちの居場所作り。	1:高齢者	5.7	下半期毎月第四土曜の午前開催予定。参加者の交流会がメイン。相談者がいた場合は、包括職員が対応する。		
28	リブラのよろず相談会(仮称)	令和6年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	保土ヶ谷地域ケアプラザの普及啓発。相談しやすい環境づくり。	5:地域	1.3	リブラ保土ヶ谷テナント内の協力を得て、子育て相談・お薬相談会・介護保険相談会等を行う。		